

## 令和2年1月22日（水）第2回東淀川区在宅医療連携研修会

第2回は「看取り」をテーマに研修会を企画しました。

講演：ACPにおけるコミュニケーションのコツ～一歩踏み込む人生会議～

淀川キリスト教病院 緩和医療内科 部長 池永 昌之 先生

医療・医学の進歩により、ぼっくりと逝くことは、簡単にはできない時代になりました。

もしもの時に備え、日頃から自分のこれまでの人生や、今後いつか訪れる「死」についてご家族・医療・介護関係者等と、繰り返し話合うことが大切であることを学びました。

ACPとは、患者・家族・医療従事者の話し合いを通じて、患者の価値観を明らかにし、これから治療・ケアの目標や選好を明確にするプロセスのこと。

